

# 第 16 回

## 日本アートマネジメント学会全国大会

2014 年 11 月 29 日 (土) - 30 日 (日)

会場：実践女子大学 日野キャンパス

- ◆ 参加申し込みは電子メールにて承ります。  
11 月 25 日 (火) までに、以下の事項を jaam16th@gmail.com までお送りください。
  1. 氏名
  2. 所属
  3. 連絡先 (メールアドレス、携帯電話番号)
  4. 会員区分 (正会員、学生会員、非会員の別。会員の場合には所属部会を併記、非会員で学生の場合には、その旨を明記)
  5. 公開シンポジウム (29 日午後開催) 参加の有無
  6. 懇親会 (29 日 18:00~20:00) 参加の有無
  7. お弁当 (30 日昼食) 手配の有無
  8. 出席予定の分科会会場 (30 日午前 A/ B/ C 午後 D/ E)
- ◆ 大会参加費は会員 1,000 円、非会員 2,000 円、学生 500 円です。  
ただし、公開シンポジウムは無料とします。
- ◆ 懇親会は、実践女子大学日野キャンパス内の食堂、桜ホールにて行ないます。参加費は、一般 3000 円、学生 2000 円です。当日、大会参加費とともに受付にてお支払いください。
- ◆ 会場周辺には徒歩 5 分のところに、スーパーマーケットが一店あるほかは、コンビニエンスストアや食堂はありません。29 日は学食と学内売店が営業しておりますが、数に限りがありますので、日野駅周辺でおとりになることをお勧めします。30 日の昼食は、ご自身で事前にご用意していただくか、こちらで手配するお弁当 (お茶付き 700 円) をお申し込みください。
- ◆ 宿泊施設は、JR 中央線沿線 (立川、八王子等の各駅) に手配されますと便利です。
- ◆ 会場への交通アクセスは、実践女子大学日野キャンパスのホームページを御参照ください。

第 16 回日本アートマネジメント学会全国大会  
実行委員会事務局  
〒150-8538 東京都渋谷区東 1-1-49  
実践女子大学文学部美学美術史学科椎原研究室  
E-mail: jaam16th@gmail.com

## 第16回日本アートマネジメント学会全国大会プログラム

◎11月29日(土) 午後

受付開始 12:00～ (香雪記念館入口)

【公開シンポジウム】 13:00～17:30 (香雪記念館 大教室)

共催 実践女子大学アートコミュニケーション研究所 参加費無料・来聴歓迎

「文化芸術の振興における大学の役割」

[第一部] 13:00～14:00

13:00～13:30 特別講演

「文化芸術振興における大学の役割」

文化庁文化部芸術文化課支援推進室 室長補佐 小松圭二

13:30～14:10 基調講演と問題提起

静岡文化芸術大学文化政策学部教授 片山泰輔

[第二部] 14:20～16:20

大学担当者による事例報告

実践女子大学生生活科学部教授

塚原 肇

千葉大学教育学部准教授

神野真吾

東北芸術工科大学美術館大学センター准教授

宮本武典

名古屋芸術大学美術学部教授

長田謙一

北海道教育大学岩見沢校 教育学部准教授

関 鎮京

[第三部] 16:30～17:30

パネルディスカッション

パネリスト 事例報告者 (=第二部登壇者)

三菱一号館美術館学芸員 野口玲一

ディスカッサント 実践女子大学文学部教授 椎原伸博

【懇親会】 18:00～20:00 (実践女子大学 食堂 桜ホール)

◎11月30日(日)午前

【開会式】 9:30～9:40 (香雪記念館二階 A会議室)

【研究発表1】 9:50～11:50

〈分科会A〉地域・資源・アート

座長 志賀野桂一(東北文化学園大学)

会場 A会議室

9:50～10:30

西宮船坂ビエンナーレにみる地域主導型アートプロジェクトの意義と課題について  
岩澤豊子(神戸大学)

10:30～11:10

地域の文化芸術拠点としての大学アートミュージアムの可能性  
—創造クラスター形成と人的資本育成の観点から—

前田厚子(同志社大学)

11:10～11:50

ダークツーリズムとアートマネジメント

井出 明(追手門学院大学)

〈分科会B〉エデュケーション

座長 土屋隆英(森美術館)

会場 会議室B

9:50～10:30

「こどものまち」の広がりからみえる、こどもの社会参画に向けた取り組みについて  
岡本知佳(神戸大学)

10:30～11:10

プロジェクト《井》《井II》

—現代アート作品への学生の参加と、その学びや影響について—

山貝征典(清泉女学院大学)

11:10～11:50

群馬県内の美術館における学生による教育普及プログラムの開発と実践

奥西麻由子(群馬県立女子大学)

〈分科会C〉アウトリーチ

座長 松本茂章(静岡文化芸術大学)

会場 多目的室A

9:50～10:30

「障害者の芸術表現活動」を問い直す  
—近年の事例を中心として—

長津結一郎(東京藝術大学)

10:30～11:10

演劇によるホームレスの就労自立支援について

古賀弥生(活水女子大学)

11:10～11:50

病院における音楽アウトリーチについての考察

三木隆二郎(トリトン・アーツ・ネットワーク)

◎11月30日(日)午後

【研究発表2】13:30～15:30

〈分科会D〉マーケティング

座長 片山泰輔(静岡文化芸術大学)

会場 A会議室

13:30～14:10

手段目的連鎖モデルに基づいた劇場会員入会促進の事例報告

堀田 治(法政大学)

14:10～14:50

博物館・美術館におけるメンバーシップ制度の有効性の検証

安藤美奈(東京藝術大学)

14:50～15:30

劇場への非来場者の傾向に関する調査

—長久手市文化の家『おんぱく 2014』を事例として—

梶田美香(名古屋芸術大学)

〈分科会E〉保存・再生・活用

座長 椎原伸博(実践女子大学)

会場 会議室B

13:30～14:10

ランドマーク性再考

—ドイツ・ハンブルクの都市再開発を事例として—

三宅洸太郎(神戸大学)

14:10～14:50

大型国際芸術祭におけるアーカイヴに関する一考察

—ドクメンタ・アルヒーフを中心に—

山口祥平(首都大学東京)

14:50～15:30

全国廃校・旧校舎芸術文化活用調査について

柴田 尚(北海道教育大学岩見沢校)

**【ポスター発表】 12:30～14:00**

会場 香雪記念館 2 階多目的室 A

1. 〈企て〉がアートになるとき 日本の参加型アートの新しい動向  
村田萌菜(首都大学東京)
  
2. アーツマネジメントによるコモンセンスの形成  
—タイの都市内空洞地を事例として—  
信藤博之(大阪市立大学)
  
3. BEPPU PROJECT 研究  
—観光とアートの狭間で—  
炭谷早紀(実践女子大学)

**【全体会・閉会式】 15:40～16:30 (会議室A)**